

のしろ市議会だより

# わたし まち

2023年(令和5年)1月25日 第67号



市民おもしろ塾の皆さん

## ◆特集◆

進化し続ける 市民おもしろ塾

特集	P 2
12月定例会の概要	P 3
12月定例会審議結果一覧	P 4
10月臨時会の概要、審議結果一覧	P 5
一般質問、議会報告会開催中止のお知らせ ほか	P 6～P 9
各委員会・分科会での主な審査概要 ほか	P 10～P 11
議会の主な動き ほか	P 12



令和4年  
12月定例会  
録画中継ページ



令和4年  
10月臨時会  
録画中継ページ

◆特集◆ 進化し続ける 市民おもしろ塾



打合せの様子

「市民おもしろ塾」を御存じでしょうか。毎月2回、違う様々なテーマで講座を開いている市民グループです。能代市の歴史、医療・介護、俳句・短歌、時には映画を見たり、笑いをテーマに楽しんだりと分野は多岐にわたります。この「塾」を運営しているのはいわゆるシニア世代と呼ばれる方々ですが、お会いしてみるととにかくパワフル！さすが2016年から途切れることなく120回以上の講座を開催してきただけのことはあります。

このたび、11月の例会にお邪魔して運営委員の皆様にお話を伺いました。

「塾」を始めたいきっかけは

古希の祝いに集まった同期生で何か能代で面白いことやらないか？と話したところがきっかけです。50回目を迎えたあたりで市民の中にも浸透してきて、講師が次の講師を推薦してくれたり軌道に乗ってきました。周りにも活動が評価され、秋田人変身力会議変身大賞、山下太郎地域文化奨励賞を受賞しました。

どのようにテーマや講師を決めているのですか

選ぶテーマもその時の関心事にフォーカスしていて、フードバンク、地球温暖化、終活、キャンプ、人工知能などなど。参加者のアンケートも参考にしつつ、常にアンテナを張って何をテーマにしてやるかを相談し、それぞれのネットワークを生かして講師をお願いしています。今まで講師をお願いした際には一度も断られたことはなく、むしろ、シニアの方々にボランティアでなんてすごい、応援しますと感心されます。



塾の様子

お話を伺っていると視野の広さに驚かされますが、心がけていることは

どうすれば能代がよりよくなっていくのかを常に考えます。

例えば、いつも使っている会場にエシベーターがなくシニア層やハンディキャップのある人は大変なことや能代の歴史や文化を伝える歴史民俗資料館の必要性など、市へ要望をしています。今話題の北高跡地の活用も話題に上っています。自分たちの満足感で終わらせないように心がけています。

今後の展望は

「塾」を次世代につなげていくことを展望しています。運営に若い世代を迎え、ホームページやフェイスブックで活動内容を発信することも積極的にしています。

取材を終えて

年齢や世代を超えて常に進化を続けようとする姿は、現役世代とその次の世代を励ますものでした。

この「塾」は、学ぶこと、話すこと、笑うこと、伝えることで生きることの楽しさをどの世代にも教えてくれる、そんな空間でした。皆様も参加してみたいかがでしょうか。

取材：相場未来子 畠 貞一郎

市民おもしろ塾

※原則毎月2回、土曜日に中央公民館で開催  
 ※参加費 会員200円、非会員300円  
 ※ホームページアドレス  
<https://noshiro.hirogarden.net/>



# 12月定例会の概要

令和4年度一般会計補正予算は  
全会一致で可決

12月定例会は、11月29日から12月20日まで22日間の会期で行われました。  
提出された議案は、令和4年度一般会計補正予算など全28件と、議員発議の意見書案4件で、審議の結果、全ての議案を可決しました。  
陳情は4件を採択、3件を不採択としました。  
また、市民の負託に応える議会を実現することを目的とし、議会改革を進めるため議会改革調査特別委員会を設置しました。

## 主な単行議案

- ◆能代市職員の定年等に関する条例を一部改正しました  
職員の定年を引き上げます。
- ◆能代市職員の高齢者部分休業に関する条例を制定しました  
高齢者部分休業制度を導入します。
- ◆能代市職員の給与に関する条例及び能代市一般職の任期付職員の採用等に関する条例を一部改正しました  
職員の期末手当の支給割合を0・10月分、若年層を重点に給料表の水準を平均0・17%引き上げました。
- ◆能代市特別職の職員の給与に関する条例を一部改正しました
- ◆議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例を一部改正しました
- ◆能代市教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例を一部改正しました  
特別職の職員、議会の議員及び教育長そ

れぞれの期末手当の支給割合を0・05月分引き上げました。

- ◆能代市消防団条例を一部改正しました  
消防団員の定員を見直すとともに、報酬及び費用弁償の額を引き上げます。
- ◆指定管理者を指定します  
能代市道の駅ふたつ、能代市保坂福祉会館松寿園、松籟荘、能代市緑町デイサービスセンター、能代市緑町グループホーム、能代ふれあいデイサービスセンター、能代市技術開発センター、能代市木の学校、能代市富根地区簡易水道事業、能代市仁鮎地区簡易水道事業の指定管理者を指定します。
- ◆能代市印鑑条例を一部改正しました  
コンビニエンスストア等に設置されている端末機による印鑑登録証明書の交付サービスを開始します。
- ◆能代市浄化槽の整備に関する条例を一部改正しました  
能代市浄化槽整備事業における浄化槽の設置に係る標準事業費及び分担金の額を引き上げます。
- ◆能代市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正しました  
能代市工業用水道事業を設置します。

## 令和4年度一般会計補正予算

補正予算（第9号）は7億5190万円が追加され、予算総額は339億6890万円となりました。

## 補正予算の主な内容・事業

- ◆県議会議員選挙費 128万9000円  
イオンタウン能代に期日前投票所を設置します。

- ◆障害者支援施設等物価高騰対策事業費 280万8000円
- ◆介護保険施設等物価高騰対策事業費 1914万2000円
- ◆保育所等物価高騰対策事業費 993万7000円
- ◆振興費（小学校） 102万4000円

物価高騰に伴い障害者支援施設、介護保険施設等に対して光熱費の一部を支援します。

物価高騰に伴い保育所等に対して光熱費及び副食費の一部を支援します。

寄附金で学校図書を購入します。

## 令和4年度特別会計・企業会計補正予算

- ・能代市簡易水道事業特別会計補正予算
- ・能代市浄化槽整備事業特別会計補正予算
- ・能代市介護保険特別会計補正予算
- ・能代市水道事業会計補正予算
- ・能代市下水道事業会計補正予算

## 意見書の提出

4件の意見書案を可決し、関係行政庁へ提出しました。

- ◆安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善のための意見書提出について
- ◆医療・介護・保育・福祉などの職場で働く全ての労働者の大幅賃上げのための意見書提出について
- ◆学校部活動の地域移行に関する意見書提出について
- ◆介護保険制度の改善を求める意見書提出について

# 12月定例会審議結果一覧

○：賛成 ●：反対 欠：欠席 -：退席  
※議長は可否が同数の場合以外は採決に加わりません。

議案番号	議案名等	採決結果	希望					平政・公明党					市民ネットワーク (市民の声、大河の 会、能代民政会)			日本共産党		シワフス				
			鍋谷 暁	大高 翔	合野 孝 領	菅原 隆 文	安井和則	安岡 明 雄	武田 正 廣	藤田 拓 翔	阿部 誠	渡邊 正 人	落合 範 良	針 金 勝 彦	渡辺 優 子	後 藤 健	藤田 克 美	梶 貞 一郎	小野 立	相 場 未 来 子	菊 地 時 子	安 井 英 章
78	能代市職員の定年等に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
79	地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備について	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
80	能代市職員の高齢者部分休業に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
81	能代市職員の給与に関する条例及び能代市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
82	能代市特別職の職員の給与に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○
83	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○
84	能代市教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○
85	能代市消防団条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
86	能代市道の駅ふたつの指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
87	能代市印鑑条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
88	物品の取得について	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
89	能代市保坂福祉会館の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
90	能代市養護老人ホーム、能代市老人デイサービスセンター及び能代市認知症老人グループホームの指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
91	能代市老人デイサービスセンターの指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
92	能代市技術開発センター及び能代市木の学校の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
93	能代市浄化槽の整備に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
94	能代市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
95	能代市簡易水道事業に地方公営企業法を適用する条例の制定について	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
96	秋田県及び能代市における生活排水処理事業の運営に係る連携協約の締結に関する協議について	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
97	能代市簡易水道の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
98	能代市簡易水道の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
99	能代市簡易水道事業特別会計への繰入額の変更について	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
100	令和4年度能代市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
101	令和4年度能代市簡易水道事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
102	令和4年度能代市浄化槽整備事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
103	令和4年度能代市介護保険特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
104	令和4年度能代市水道事業会計補正予算	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
105	令和4年度能代市下水道事業会計補正予算	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳6	安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善のための意見書提出について	採択	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳7	医療・介護・保育・福祉などの職場で働く全ての労働者の大幅賃上げのための意見書提出について	採択	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳8	学校部活動の地域移行に関する意見書提出について	採択	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳9	介護保険制度の改善を求める意見書提出について	採択	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳10	消費税インボイス制度の実施延期を求める意見書提出について	不採択	●	●	●	●	議長	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○
陳11	再生可能エネルギーを使った地方の人口減少に歯止めをかける仕組みづくりを求める意見書提出について	不採択	●	●	●	●	議長	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	●
陳12	米余りを解消し、食料自給率を高めるために水稲収穫量調査の基準見直しを求める意見書提出について	不採択	●	●	●	●	議長	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
議8	安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善のための意見書提出について	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議9	医療・介護・保育・福祉などの職場で働く全ての労働者の大幅賃上げのための意見書提出について	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議10	学校部活動の地域移行に関する意見書提出について	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議11	介護保険制度の改善を求める意見書提出について	可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

## 10月臨時会の概要

10月臨時会は、10月31日から11月4日まで5日間の会期で行われ、令和4年度一般会計補正予算（第8号）を全会一致で可決しました。補正予算の内容と、各予算委員分会科会での主な質疑に対する答弁概要は次のとおりです。

### 補正予算の主な内容・事業

- ◆エネルギー・食料品価格高騰対応緊急助成事業費 3億8254万8000円  
物価高騰の影響による負担軽減を図るため、市内全世帯に対し1万5000円を給付します。
- ◆電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金事業費 4億4601万7000円  
住民税非課税世帯等に対し5万円を給付します。
- ◆農業・漁業経営フォローアップ資金保証料・利子補給費補助金 322万7000円  
令和4年8月の大雨により被害を受けた農業者等が、県制度の資金融資を受ける際の保証料及び利子を助成します。
- ◆令和4年8月大雨農業被害支援資金保証料・利子補給費補助金 98万2000円  
被害を受けた農業者が資金融資を受ける際の保証料及び利子を独自で助成します。
- ◆低コスト技術等導入支援事業費補助金 680万円

認定農業者に対し、スマート技術を活用した機械等の導入経費を助成します。

◆農業経営等再開支援事業費補助金 804万6000円  
令和4年8月の大雨による被災農業者等の経営再開を支援するため、種苗購入費等を助成します。

◆令和4年8月大雨被害によるねぎ軟腐病対策事業費 440万円  
被害を受けたねぎ農地に対する緑肥作付を支援します。

◆令和4年8月大雨被害によるねぎ生産者支援金 750万円  
ねぎ産地を今後も維持発展させていくため、被害を受けたねぎ生産者を支援します。

◆学校給食費物価高騰対策支援事業費 550万5000円  
物価高騰による学校給食の食材費上昇分を支援します。

### 総務企画分科会での審査概要

【エネルギー・食料品価格高騰対応緊急助成事業の対象者と申請方法】住民基本台帳上の世帯主を受給権者としたいが、例外的対応が必要な事例もあると理解している。世帯主に対し申請用紙を郵送し、返送による提出となる。国が行う緊急支援給付金の申請用紙と併せて発送できないか検討を進めている。

### 文教民生分科会での審査概要

【電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金事業の対象世帯と支給時期】令和4年度分の住民税均等割が非課税である8400世帯と、同均等割が課税されているものの、令和4年1月以降に予期せず家計が急変した200世帯の合計8600世帯に対し、11月中には住民税均等割非課税世帯に確認書を送付し、返送された分については振り込める体制を取っていきたい。【家計急変世帯とは】離職などの予期せぬ事由により収入状況が急変し、家計への影響が生じている世帯を想定している。

【生活保護受給世帯の収入として認定されるのか】収入として認定されない。

### 産業建設分科会での審査概要

【ねぎ農地への緑肥の効果】緑肥は軟腐病菌を抑える効果が期待でき、薬剤を組み合わせた総合的な防除が有効であり、生産者へ情報提供や指導を行っていききたい。

【令和4年8月大雨被害によるねぎ生産者支援金の事業内容】甚大な被害を受けた生産者が多いことから、見舞金相当額を支援しようとするもので、今回設定した支援区分の被害率50%以上80%未満と80%以上では、それぞれ30%へクワイル程度が対象になると見込んでいる。

## 10月臨時会審議結果一覧

○：賛成 ●：反対 欠：欠席 -：退席  
※議長は可否が同数の場合以外は採決に加わりません。

議案番号等	議案名等	採決結果	希望					平政・公明党					市民ネットワーク (市民の声、大河の会、能代民政会)	日本産党	シロウス								
			銅合 暁	大高 翔	今野 孝 謙	菅原 隆 文	安井 和 則	安岡 明 雄	武田 正 廣	藤田 拓 翔	阿部 誠	渡邊 正 人	落合 範 良	針金 勝 彦	渡辺 優 子	後藤 健	藤田 克 美	梶 貞 一郎	小野 立	相場 未 来 子	菊地 時 子	安井 英 章	
77	令和4年度能代市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

鍋谷 暁

希望

マイナンバーカードの普及

質 マイナンバーカードの交付率が本年10月末時点で全国平均を下回っているが、交付率向上のためにこれまで行ってきた取組と今後行う取組はあるか。

答 申請受付の際に、顔写真の無料撮影等サポートを実施し、交付時来庁方式、申請時来庁方式、事業所等への出張申請受付方式を導入している。月2回、日曜日に本庁舎で休日窓口を開設し、今年度は、毎週土日に商業施設等で出張申請サポート事業を展開している。12月4日から11日までカード普及強化週間を設け、本庁舎の窓口開設時間を拡充して対応する。

不妊治療費の保険適用拡大

質 本年4月から不妊治療費の保険適用範囲が拡大されたが、本市における効果、影響をどのように考えているか。

答 今年度における助成は11月末時点で3件のため、現時点での評価は難しいものと考えている。

その他の質問事項

- 災害時のアレルギー疾患対応
- マイナンバーカードの活用による行政サービス拡大
- 不妊治療費自己負担分の全額助成

藤田 拓翔

平政・公明党

中小零細企業に対する補助金

質 各補助金は雇用従業員数10人以上という条件があり、市内事業所数の約2割にすぎない。残された約8割の事業所に対する補助制度は考えられないか。

答 補助金は、政策目的を効率的に実現するために創設されるものであり、目的に対する費用対効果等を勘案しながら要件を検討する必要がある。中小企業向けの補助金制度についても、費用対効果を踏まえた制度設計が必要であるが、目的に沿った多くの事業所を対象とできるように、要件設定について検討したい。

利用が少ない路線バスの代替

質 6月議会での同僚議員の一般質問に、市長から地域住民のニーズや既存路線バスの運行事業者の意向等を踏まえ、利用が少ない路線バスの代替を検討すると答弁があったが、その後の検討状況は。

答 現在、南部地区では昇平岱・鳳凰岱地区への拡大を検討している。また、11月28日付で路線バスの運行事業者より、今後の路線バスの運行について要望があったことから、大柄・刈橋線をはじめとした利用の少ない市単独補助路線について、運行事業者等と協議しながら、デマンド型乗り合いタクシーへの代替等の検討を進めている。

その他の質問事項

- 移住の可能性が高い方へのアプローチは
- ふるさと帰りの流れを推進する考えは
- 奨学金の審査基準を緩和する考えは

小野 立

市民ネットフック  
(市民の声、大河の会 能代民政会)

物価高、コロナ禍に応じた経済対策

質 世界的な物価高騰が、地域の家計と企業を直撃している。例えば東北電力は来年度から3割以上値上げする。コロナ禍によるマイナスイメージは今後も続く。5年度予算での対策が不可欠だが市の認識は。

答 物価高騰やこれまでの感染拡大に伴う市民の行動様式の変化が、市民生活や地域経済へ与える影響は大きいものと認識している。物価高騰対策や、新型コロナウイルス感染症への対応については、全国共通の課題であることから、今後も、国、県の動向を見極めながら、必要に応じて補正予算等により対応していきたい。

水田活用の直接支払交付金見直し

質 今回の見直しで、この地域では大豆とそばの生産者が特に大きな打撃を受ける。今後、耕作放棄地が増えるだろう。市長自ら地域の先頭に立って、政府与党に対し異を唱えるべきだ。市長の認識は。

答 これまで転作してきた農地への水稲の作付は、多くの費用と労力がかかることや、交付対象水田から除外された場合、耕作放棄地の増加が懸念されることから、水張りが行われない水田も交付対象とするよう運用方針を見直すことを、秋田県市長会、東北市長会を通じて、国、政府与党に要望してきた。今後も要望を継続していきたい。

その他の質問事項

- 資料館・展示館の検討機関の早期設置を
- 国の制度を使ったデジタルミュージアム
- 今冬の除排雪に昨冬の反省を生かすには

相場 未来子

日本共産党

### 小・中学校の給食費完全無償化の実施を

**質** 子育て世帯への負担軽減のために学校給食費の無償化を全ての児童生徒に実施すべきではないか。学校給食法第11条の規定の解釈によると市長の判断で無償化の実施はできる。市長の考えは。

**答** 保護者の負担を増やすことなく、安定的な学校給食を提供するため、臨時交付金を活用し、食料費の上昇分を支援しており、来年度も継続していきたい。全児童生徒を対象にした学校給食費の無償化を実施することについては、市単独で実施することは困難と考えているが、子育て支援策全体の中で、その在り方について検討すべき課題と捉えている。

### 人権教育である包括的性教育の実施は

**質** 全ての小・中学校の児童生徒を対象に、人権を尊重し、対等な人間関係をつくり、主体的に人生を生きる主権者としての根幹を保障する包括的性教育を取り入れているか、現状を伺いたい。

**答** 子供たちが正しい知識を身につけることを目的に、県教委とも連携し、年間指導計画に沿って、性に関する学習テーマを設け指導している。また、男女混合名簿や生徒による制服の選択など、ジェンダー平等を意識した取組にも積極的に取り組んでいる。全教育活動において人権教育を基盤とした指導をし、心に届く性教育に努めている。

#### その他の質問事項

- 能代市男女共同参画の推進
- 会計年度任用職員の待遇改善

安井 英章

シリウス

### 天空の不夜城事業は一旦休止し再考を

**質** 多額の事業費に対して、その効果がどの程度あるのか疑問を感じている市民も多いと感じる。一旦休止してしっかりした将来展望を描いた後、再度その事業を行うか考える時期ではないか。

**答** 観光消費による経済効果や、移住定住につながる地域の魅力度アップに貢献しているほか、市民の参加によるシビックプライドの醸成にも寄与すると考えている。初運行から10年目を迎え、現在保管している市民体育館の老朽化等の課題を含め、今後の方向性を議論する時期に来ており、新たに組織を設置し検討したい。

### 市民の健康のためイオンウォーキングを

**質** イオンタウン能代の店内を1周すると約1キロメートルくらい歩ける。冬期間などの運動不足になりがちな高齢者などにイオンの協力を得ながら、イオンタウンウォーキングを企画してはどうか。

**答** イオンタウン能代では、市民が健康に歩ける場所として、ショッピングセンター内に全長600メートルのウォーキングコースを開放しており、7月に開催した健康展では、参加者が快適にウォーキングを楽しんだ。冬期間の運動は、降雪等のため休止する傾向があり、イオンタウン能代でのウォーキングを含む健康イベントの開催を検討していく。

#### その他の質問事項

- 実効性のある政策のため子育て基金の設置を
- 子育て支援に最大限の支出を実行すべき
- 七座山の天然杉を観光などに積極活用を

今野 孝嶺

希望

### 電子母子手帳アプリの導入を

**質** スマートフォンを利用する電子母子手帳アプリでは、予防接種のスケジュール管理や子育て支援情報の随時配信ができる。子育て世代の利便性向上のため、導入する考えは。

**答** 同アプリは妊娠期から子育て期における健診結果や子供の成長の記録、予防接種等の管理を保護者が自ら行うものであり、自治体が生徒が子育て情報を発信できる機能を備えているものもある。子育て世代の情報収集手段の主流がスマートフォンとなっている今日において、アプリは効果的なツールであり、導入に向けて検討を進めていく。

### 農業技術センターの土壌分析

**質** 国の肥料価格高騰対策事業の開始に伴い、農業技術センターへの土壌分析の依頼件数が増加した場合に、現在の分析機器や人員で対応は可能か。

**答** 土壌分析業務は3名の職員で行っている。分析機器が老朽化しているため、分析件数を大幅に拡大することはできないが、当該事業に係る分析依頼はこのあと年度末まで100件程度と見込まれ、現在の体制で対応可能と考えている。

#### その他の質問事項

- LINEの公式アカウントの開設
- 常設設備を備えたつどいの広場の設置を
- 奨学金返還助成制度の対象拡大を

針金 勝彦 平政・公明党

財政見通しをどのように捉えているか

質 コロナ対策、物価高騰、災害復旧や災害支援等に對して先手先手で対応するため、国、県の財源を活用し、不足分は財政調整基金を投入しているが、今後の財政見通しをどのように捉えているか。

答 人口減少等により一般財源の減少が見込まれ、厳しい財政運営が予想される。また、物価高騰等の対策経費も見込まれる。今後の財政運営では、有利な起債等を活用しながら、必要な施策展開を図るとともに、自主財源の確保に資する取組や、行財政改革等による歳出削減に資する取組をさらに進めていく必要があると考えている。

地元木材企業へ独自の支援施策の検討は

質 木材業界の置かれている状況を見ると、特別な支出を伴うことなく体力の回復につながる制度も考えていく必要があると思われるが、何かしらの独自の施策の検討をしているか。

答 木材産業に対する市独自の支援策として、木のまちづくり推進事業や地場産材PR支援事業、木製品研究開発支援事業により地元木材企業の販売促進や商品開発に対し、支援している。引き続き地元製の製材業者の声を伺いながら、効果的な支援策を研究していきたい。

その他の質問事項

- 5年度当初予算への市長の考えは
○中国木材進出に伴う地域経済効果は
○洋上風力発電事業の地域経済への効果は

畠 貞一郎 市民ネットワーク (市民の声 大河の会 能代民政会)

人口減少対策に関する市長の考え

質 第2次能代市総合計画の基本的課題である人口減少は、全ての重要課題に影響する。分野別計画を実現するためにも人口減少対策は市の課題の二丁目一番地と考えるが市長の考えは。

答 これまで能代市まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定し、様々な施策を推進してきた。今後、人口減少による地方交付税や市税の減少に加え、地域社会の担い手不足、地域の経済活動の縮小など、多方面への影響が懸念される。人口減少は引き続き本市の大きな課題であり、今後も長期的な視点に立った取組が必要と考えている。

北高跡地地活用

質 平成26年度に県から譲与された北高跡地について、令和元年の市長答弁では、集客機能や交流施設を有する複合施設等を検討することだが、具体的な施設と基本の方針の明示はいつなのか。

答 複合施設の検討に当たっては、具体的な内容を示す段階に至っていない。施設の在り方については、様々な角度から検討し、実証実験を行っている。中心市街地では、畠町再開発やにぎわいを創出する動きが出てきており、こうした状況の変化や各種課題も踏まえ、出来るだけ早い時期に基本の方針を示すことができるように努めていきたい。

その他の質問事項

- 学校給食費の無償化
○柳町アーケードと大栄百貨店ビル
○エネルギーのまち

菊地 時子 日本共産党

消費税インボイス制度導入による影響

質 来年10月からの消費税インボイス制度導入により免税業者への影響が指摘されている。高齢の会員を抱えるシルバー人材センターも多額の負担を抱えることになると思うが補助金の増額等の検討は。

答 同センターへの運営費補助金は要望に基づき金額を検討、決定しており、来年度は本年度と同額の800万円を当初予算に盛り込む予定。一方、厳しい経営状況やインボイス制度導入の影響を受け、事務費率が引き上げとなると伺っており、これに基づき発注業務の単価について、予算を確保することとしている。

マイナンバーカードの健康保険証利用

質 健康保険証廃止となれば常時携帯され、紛失、盗難等のトラブルが増える。健康保険証の廃止及びマイナンバーカードの健康保険証利用に係るシステム導入の義務化の撤回を国に求める考えは。

答 国では、令和6年秋に健康保険証の廃止を目指すとしているが、詳細な内容を示していない。医療機関等でのオンライン資格確認については、5年4月からの導入が原則として義務づけられているが、医療機関等から撤回を求める旨の具体的な意見等は出されていないため、現時点では撤回を求める考えはない。今後、国等の動向を注視していきたい。

その他の質問事項

- 難聴高齢者への支援
○今冬の除排雪対策

大高 翔

希望

審議会廃止についての考えはあるか

質 個人情報保護のガイドラインでは審議会の廃止までは求めないが、「廃止してはいけない」と明示はしていない。行財政改革の一環として廃止するということも考えられるが、そうした考えはあるか。

答 市では、法の運用等について、専門的な知見を伺うことが必要となる場合も想定されることから、引き続き必要な機関と考えている。また、開示決定等に係る審査請求があったときは、地方公共団体が設置する審査会に諮問しなければならぬとされているため、市では審議会と審査会の機能を合わせた諮問機関を設置する方向で検討を進めている。

死者の個人情報の取扱いを設定する考えは

質 改正個人情報法には「生存する」がある。しかし、情報公開制度運用上は個人に死者も含む場合がある。個人情報保護委員会の回答では取扱いに関する条例を禁じてはいない。何らかの形で設定する考えは。

答 亡くなった方の尊厳を守るとともに、亡くなった方に対する御遺族の思い等を尊重していくためにも、死者に関する情報の取扱いについての条例を定めたいと考えているが、国から制度概要等が示されていない中で、個人情報保護法や情報公開制度との整合性を図っていく必要もあるため、法施行後に先進事例等を参考に慎重に対応していく。

その他の質問事項

- 行政機関等匿名加工情報の開示請求対応
- 議会が市の審査会に諮問する状況の把握
- 議会が市の審査会に諮問する状況の改善

安岡 明雄

希望

市職員の定員適正化計画をどう考えるか

質 人口減少時代では職員でなければできない業務に特化し、サービスの質の維持が重要。業務の効率化、業務の洗い出しを織り込んだ業務量と、職員数とのバランスがとれた計画にすべきではないか。

答 新たな計画策定に当たり、業務量に合った職員数を確保できるよう目標職員数を設定したいと考えている。一方で、限られた行政資源や人員を効率的に活用し、持続可能な行財政運営基盤を確立することは不可欠と考えており、現在策定作業を進めている第3次能代市行財政改革大綱等と整合性を図りながら、定員の適正化を進めていく。

ICT学習のさらなる推進

質 新型コロナに伴う学級閉鎖など連日の報道がある。いついかなる状況でも学べるオンライン学習を可能にするため、タブレット端末の家庭学習利用など、ICT活用による学びをさらに進める考えは。

答 ICTを活用して魅力ある授業づくりに努めており、オンライン学習は、不登校児童生徒の学びやコロナによる学級閉鎖等の際にも、学びを止めない有効な手立ての一つと捉えている。児童生徒は常時タブレットを活用できるようになったことから、授業の配信やオンライン学習、家庭への持ち帰りも着実に進んできている。

その他の質問事項

- ふるさと住民票創設に向けた取組
- 総合計画と予算編成の関係性
- 役職定年者のキャリアが生きる人員配置

意見書のホームページに掲載について

意見書とは、自らの自治体の公益に関する事柄において、当該自治体だけでは対処できない場合など、議会が国、県など関係行政庁に対して市議会の意見として提出する文書のことです。能代市議会では議員間の申し合わせにより、主に、意見書提出の請願や陳情について、全会一致で採択となった結果を受けて、議員が議会議案として意見書の提出を提案し、可決後、関係行政庁へ提出しています。

能代市議会が提出した意見書を、令和4年度分から市ホームページに掲載しました。



意見書の提出について

議会議事報告会開催中止のお知らせ

能代市議会では、市民の皆様に対して市政に関する情報を積極的に提供し、皆様の意見を把握し、議会活動に反映させることを目的として、能代市議会報告会を毎年開催しております。

令和4年度は11月に開催を予定してありましたが、新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、感染拡大防止の観点から今年度の開催を中止しました。



令和4年度議会議事報告会資料

## 各委員会・分科会での主な審査概要

### 総務企画委員会・分科会

**質** 財政調整基金残高の状況は。

**答** 令和3年12月補正後との比較では約8億7000万円の減少となっている。4年度に整備している工業団地の土地の売払い収入が約3億円で、これは5年度の収入となる見込みである。このほか、4年8月の大雨被害の復旧経費や物価高騰対策経費等が影響しており、こうした特殊事情については、国に対し特別交付税の要望をするなど一般財源の確保に努めていきたい。

**質** 光熱水費全体における追加の要因は。

**答** 電気料金の値上げが最大の要因である。電気料の補正額は総額で6090万9000円、4年度当初予算から30%程度の増となっている。補正額は一定の上昇を見込んだ上での算定としている。

**質** 能代市職員の定年等に関する条例の一部改正について、地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴い、職員の定年の引上げ等をしようとするものであるが、定年引上げ対象職員と再任用職員との違いは。

**答** 現行の再任用職員は60歳に達した年度で一旦退職し、再度の任用をするものであるが、定年引上げ対象職員は60歳に達した翌年度以降も当該職員の引上げ後の定年まで職員としての身分

を有したままとなるほか、原則として管理監督職に就くことはできず、給料月額が60歳に達した年度の7割を支給することとなる。

**質** 能代市消防団条例の一部改正について、消防団員の定員を見直すとともに、報酬及び費用弁償の額を引き上げようとするものであるが報酬額の設定根拠は。

**答** 普通交付税措置額として示されている報酬単価を参考に、当該単価と同額で設定した。

**質** 改正に伴う影響額は。

**答** 報酬額の引上げに伴うものとして、5年度当初予算の歳出においては約1000万円の増加で、このうち普通交付税として約800万円が措置されるものと試算している。改定しない場合の普通交付税は、年々減額される見込みであり、これにより算定した8年度時点での実質的な影響額は、30万円程度に収まるものを見込んでいる。

(鍋谷 暁)



総務企画委員会の様子

### 文教民生委員会・分科会

**質** 保育所等物価高騰対策事業費及び放課後児童クラブエネルギー価格高騰対策事業費の補助対象経費は。

**答** 保育所等は光熱費及び給食費、放課後児童クラブは光熱費が対象となっている。

**質** 保育所等に対する補助金の積算内訳は。

**答** 県から示された補助単価である、光熱費7100円、給食費3240円に、市内14の私立保育所及び認定こども園の10月1日現在における利用児童数961人を乗じた額を計上したものである。

**質** 子ども・子育て支援事業費（施設給付費・委託費）の内容は。

**答** 保育士等の賃金を3%程度引き上げるための措置を4年2月から実施しており、9月分までは補助金として交付したが、10月以降分については施設型給付費として給付することになってきたため、5年3月までの14施設分を計上したものである。

**質** 図書購入費寄附金100万円の振り分けは。

**答** 小学校7校に10万円ずつ、能代図書館に20万円、ニツ井図書館に10万円とし、中学校に関しては、11月に別途約70万円相当の図書の寄贈があったため対象から除いたものである。

**質** 中学校管理費の修繕料の内容は。  
能代第二中学校及び能代南中学校

の体育館の雨漏りに対する応急措置などを行おうとするものである。

**質** 能代市印鑑条例の一部改正について、どのような効果を見込んでいるか。

**答** 印鑑登録証明書について、コンビニエンスストア等に設置されている端末機による交付サービスを開始しようとするものであるが、本庁舎及びニツ井町庁舎への利用者操作用端末機の設置により、待機時間の短縮など、市民の利便性が向上すると考えている。

**質** コンビニエンスストアでの交付におけるセキュリティ対策について。

**答** 店舗に防犯カメラが設置されているほか、交付サービスに関する規約において、各設置事業者が遵守するセキュリティ対策等について規定している。

**質** 端末機による交付サービスの実施について、市民へどのように周知するのか。

**答** 市ホームページ、広報のほか、コンビニエンスストア店舗でもPRしたいと考えている。

**質** 保健センターに設置されている胸部X線撮影装置の画像管理装置、判定装置等の更新に至った経緯は。

**答** 胸部X線撮影装置の周辺機器であるパソコン等について、メーカーサポートによる部品供給が5年度以降できなくなることから、更新しようとするものである。

(藤田拓翔)

産業建設委員会・分科会

**質** 令和4年8月大雨被害による農地及び農業用施設災害復旧事業費補助金に關し、今回の追加補正分で復旧のめどが立ったものと考えているか。

**答** 今回の補正は国庫補助災害分の工事費について、2つの土地改良区に補助しようとするものである。8月の専決処分による各団体への補助分も含め、これで復旧できるものと考えている。

**質** 商工費に關し、地元企業人材育成支援事業費を追加する要因は。

**答** 補助金の交付対象とする業種について、3年度までは対象を限定していたが、4年度から限定しない取扱いに変更したことなどにより、当初想定していた申請件数よりも増える見込みにあることから追加しようとするものである。

**質** 能代市工業用水道事業の設置に關して、水質や単価はどうなるのか。

**答** 工業用水道は、上水道の水質基準の適用を受けず、飲料用には使用できない。単価については、現在、概算設計の段階であり、今後、詳細な設計を行い、事業費を積算していく中で、単価を決定したいと考えている。

**質** 能代市簡易水道事業に地方公営企業法を適用することに関して、適用した場合どのように変わるのか。

**答** 会計処理の方式が官公庁会計による単式簿記から、公営企業会計による複式簿記へ移行することで、財務諸表を作成することとなり、財政状況がより明確になる。

**質** 簡易水道事業と水道事業の料金体系を同一にする考えはあるか。

**答** 当面は現在の料金体系を継続したいと考えているが、状況を見ながら判断していきたい。

**質** 秋田県及び能代市における生活排水処理事業の運営に係る連携協約の締結に關する協議に關して、連携協約の締結により、今後どのようになるのか。

**答** 秋田県並びに県内市町村の生活排水処理事業において、効率的、持続的な事業運営を支援する体制を構築するため、広域的に自治体の事務を補完する組織として、官庁が51%、民間が49%出資する資本金1億円の株式会社を設立することとなる。運用開始時にあける組織体制は、出資した自治体及び民間会社等による職員15名程度を予定している。

**質** 市で行っている業務と補完組織が行う業務はどのように分担していくのか。

**答** 補完組織では経営戦略やストックマネジメント計画の策定などの高度な業務と現場の工事監督や設計積算業務などを支援する一般的な業務の2つを行うこととなる。一般的な業務は引き続き市で行うことを考えており、高度な業務の経営戦略やストックマネジメント計画の策定について依頼したいと考えている。

**質** 補完組織の運営に伴う負担金は発生するのか。

**答** 定期的に支出する負担金等はないが、業務を発注し、完了した際に対価を支出することとなる。

(今野孝嶺)

議長の主な動き 10〜12月

- ・能代市グラウンド・ゴルフ場オープンングセレモニー
- ・能代山本広域市町村圏組合議会定例会
- ・秋田県木材加工推進機構 創立30周年記念式典・祝賀会
- ・第48回能代市総合体育大会総合開会式
- ・日本海沿岸東北自動車道建設促進・秋田県北部期成同盟会「秋田県北部地域日沿道建設促進フォーラム」
- ・第28回きみまちの里フェスティバル
- ・全国市議会議長会研究フォーラム in 長野のしろ産業フェア2022開会セレモニー
- ・第41期女流本因坊戦 5番勝負第2局 能代市対局 前夜祭・初手観戦
- ・能代商工会議所青年部創立35周年記念式典・記念祝賀会
- ・能代商工会議所 臨時議員総会懇親会
- ・東北市議会議長会 理事会
- ・能代港洋上風力発電拠点化期成同盟会講演会
- ・日本海沿岸東北自動車道沿線市町村建設促進大会
- ・秋田県後期高齢者医療広域連合議会定例会
- ・秋田県市議会議長会 臨時会
- ・秋田県知事と市町村議会議長との行政懇談会
- ・全国過疎地域連盟 第54回総会
- ・第39回伝統的工芸品月間国民会議全国大会記念式典
- ・陸上自衛隊東北方面音楽隊コンサート in 能代
- ・県道西目屋二ツ井線荷上場ハイパス安全祈願祭並びに開通式典
- ・県道西目屋二ツ井線荷上場ハイパスに完成祝賀会
- ・能代山本広域市町村圏組合議会臨時会
- ・八峰町 森田新一郎町長 お別れの会

(代理含む)

議長の交際費を公開します 《10月～12月分》

- ・秋田県木材加工推進機構創立30周年記念式典
  - ・祝賀会 5,000円
- ・第41期女流本因坊戦5番勝負第2局能代市対局前夜祭 7,000円
- ・能代商工会議所青年部創立35周年記念式典
  - ・記念祝賀会 7,000円
- ・能代商工会議所臨時議員総会懇親会 8,000円

※詳しくは本庁舎 1階の行政情報コーナーで閲覧できます。  
 ※議長交際費は「能代市長の交際費に関する規定」に準じて支出しております。

議会改革調査特別委員会の設置

12月20日に議会改革調査特別委員会を設置しました。

【付議事件】

- (1) タブレット端末の活用
  - (2) 政治倫理の確立
- 同委員会の委員は次のとおりです。

委員長	安岡 明雄
副委員長	阿部 誠
委員	安井 英章
	大高 翔
	針金 勝彦
	相場 小野
	未来子 立

10月20日	広報委員会
10月24日	会派代表者会議、議会運営委員会
10月31日	本会議(10月臨時会開会)、予算委員会(分科会)、部門別各常任委員会
11月4日	予算委員会(全体会)、本会議(10月臨時会閉会)
11月16日	総務企画委員会管内視察、文教民生委員会管内視察
11月17日	産業建設委員会管内視察
11月18日	全員協議会
11月22日	会派代表者会議、議会運営委員会
11月29日	本会議(12月定例会開会)
12月5日	議会運営委員会、本会議(一般質問)、広報委員会
12月6日	議会運営委員会、本会議(一般質問)
12月7日	本会議(付託)
12月8日	予算委員会(分科会)、部門別各常任委員会
12月19日	予算委員会(全体会)
12月20日	議会運営委員会、本会議(12月定例会閉会)

# 3月 予定 定例会の

(招集場所：能代市本庁舎議場)

- 2月28日(火) ……開会・提案説明
  - 3月6日(月)～9日(木) ……  
一般質問・議案の質疑
  - 10日(金)、13日(月) ……  
予算委員会(分科会)・常任委員会
  - 14日(火) ……議会改革調査特別委員会
  - 22日(水) ……予算委員会(全体会)
  - 24日(金) ……議決・閉会
- 会議の日程及び開議時刻(午前10時)は変更する場合がありますので、議会事務局までお問い合わせください。

## 【本会議・委員会等を傍聴しませんか】

本会議・委員会等はごなたでも傍聴できますのでお気軽においでください。

### 【本会議】

本会議は備付けの「傍聴者名簿」に住所・氏名を記入し、傍聴席へお入りください。耳の聞こえにくい方が音声を聞き取りやすくする、磁気ループシステムを用意しておりますので、希望される方は、傍聴希望日の前日までに議会事務局にお申し出ください。

なお、本会議当日は、本庁舎1階市民交流スペースと二ツ井町庁舎1階市民フロアに設置してあるモニターでも中継を見ることが出来ます。

また、市ホームページ等から本会議のライブ中継・録画中継や、市議会会議録を見ることが出来ます。



議会中継へ

### 【委員会等】

開会時刻の30分前から会議室前で受け付けます。議会事務局が発行した傍聴券をお持ちの方のみ傍聴できます。(定員あり)

※なお、開会時刻30分前の時点で定員を超える傍聴希望者がいる場合は抽選となります。

◎10月臨時会及び12月定例会の傍聴においては、新型コロナウイルス感染症防止対策に御協力いただき、誠にありがとうございました。

## 編集後記

謹賀新年

本年もよろしくお願ひ申し上げます。

昨年、能代っ子中学生ふるさと会議に参加しました。中学生たちの報告や提言はともリアルでふるさと能代のために何が出来るかをきらきらした目で話し合っていました。また今号特集、「市民おもしろ塾」の運営委員の皆さんへの取材は、能代への誇りにあふれたお話を伺うことが出来ました。ふるさとを思う気持ちに年齢も性別も立場も関係ないのだなとほっこりしたのと同時に、私自身に課せられた責務を痛感しています。市民の皆さんの声をどうぞお寄せください。

ロシアによるウクライナ侵攻が一日も早く終わり、市民に平安な日々が訪れるよう願っています。(相場未来子)

## 【御意見・御感想をお寄せください】

のしろ市議会だより「わたしのまち」を御覧になった皆様の御意見・御感想をお待ちしております。

〒016-8501

能代市上町1番3号 能代市議会事務局宛

## 能代市議会 広報委員会

委員長	波部 正人
副委員長	阿部 未来
委員	相場 孝一
委員	鍋谷 拓郎
委員	今野 孝一
委員	藤谷 孝一
委員	島田 孝一